

令和2年度国保市町村標準保険料率の算定結果について

大阪府市町村国民健康保険主管課長会議において、下記のとおり令和2年度確定係数に基づいた算定結果が示されましたので報告いたします。

記

■ 標準保険料率（府内統一）

	所得割	均等割	平等割	賦課限度額
医療分	9.05% (9.07%)	32,015 円 (32,060 円)	33,785 円 (33,956 円)	61 万円
後期分	2.69% (2.64%)	9,358 円 (9,171 円)	9,875 円 (9,713 円)	19 万円
介護分	2.66%	19,729 円 (19,713 円)	0 円	16 万円

（留意点）

- ・国から示された確定係数に基づき、算出した令和2年度保険料率となります。
- ・（ ）内の数値は、仮算定時の結果を示しています。（ ）無しは変動なし
- ・詳細については、資料1をご覧ください。

■ 標準保険料率（摂津市）

	所得割	均等割	平等割	賦課限度額
医療分	8.69%	30,759 円	32,460 円	61 万円
後期分	2.69%	9,358 円	9,875 円	19 万円
介護分	2.66%	19,729 円	0 円	16 万円

（留意点）

- ・大阪府による激変緩和措置が講じられた後の保険料率となっています。
- ・詳細については、資料2をご覧ください。

■ 保険料算定結果（一人あたり）

	保険料収納必要額	保険料収納必要額 (府による激変緩和措置後)
府内平均	148,247 円 (147,831 円)	142,844 円 (142,227 円)
摂津市	157,218 円 (156,444 円)	153,524 円 (152,659 円)

(留意点)

- ・算定された保険料額については、繰入がないものとして算定されています。
- ・() 内の数値は、仮算定時の結果を示しています。
- ・詳細については、別紙 資料 1 及び資料 3 をご参照ください。

■ 保険料の主な変動要因について

《被保険者数》

・被保険者数については、全国の傾向と同じく大阪府においても減少傾向にあるものの、令和元年度末にすべての団塊の世代（1947～49年生まれ）が、70歳に移行していることから、高齢者の割合が増加しています。

《保険料の主な増要素》

- ・保険給付費の増 …… 約 9,900 円 / 1 人
- ・保険料減免の増 …… 約 200 円 / 1 人
- ・後期高齢者支援金及び介護納付金の増 …… 約 3,700 円 / 1 人

《保険料の主な減要素》

- ・国公費の増 …… 約 5,200 円 / 1 人

(留意点)

- ・詳細については、別紙 資料 4 をご覧ください。

■ 今後の対応方針について（大阪府）

- ・国への要望 …… 安定的な制度運営のための財政支援など
- ・医療費適正化等の推進 …… 特定健診・特定保健指導の実施率向上、保険者努力支援制度の評価獲得など
- ・次期国保運営方針の検討 …… 広域化調整会議の場等を通じて検討

(留意点)

- ・詳細については、別紙 資料 4 をご覧ください。

担当課：国保年金課